

第三次桑名市子ども読書活動推進計画（案）に係るパブリックコメント実施結果

「第三次桑名市子ども読書活動推進計画（案）」に対して貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見とそれに対する市の考え方を公表いたします。

番号	項目、ページ	ご意見	市の考え方
1	全体的に	第二次計画との変更点がほとんどなく、何のための第三次計画かよくわからない。	本計画は、「子ども読書活動の推進に関する法律」に基づき策定しています。市町村での策定は、努力義務ではありますが、市では子ども読書活動の推進を重要と考え、桑名市子ども読書活動推進計画を策定しました。当初の計画より、基本方針、取り組みは一貫しており、継続を基本としています。本計画の策定は、第二次計画の計画期間が平成28年度までとなっていることによるものです。
2	序章はじめに P1～P2 「おおむね一定の成果が得られました。」	数値的にみて、成果があるのか疑問です。	目標数値を達成していない項目については、今後も目標数値に近づくよう努めていきます。しかしながら、第二次計画の成果の全てが数値化されているものではないと考えています。
3	「今後も引き続き計画の推進を図る必要がある。」	必要性は何処にありますか。	市では子ども読書活動の推進を重要と考え、平成20年3月より桑名市子ども読書活動推進計画を策定し、推進しているところです。読書は、言葉を選び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。子どもが読書と親しむ環境を整備することが、社会の責務と考え、今後も引き続き読書活動計画の推進を図る必要があると考えます。

4	「基本的な方針・取り組みは継続」	第三次計画は第二次計画のコピーと言う事ですか。	基本的な方針・取り組みは継続しつつ、第二次計画期間中の課題に基づく新たな取り組みも実施します。
5	「本計画には一定の計画期間は設けない。」	何故設けないのか。(だらだらやっても無駄です。)	基本的な方針は継続することから計画期間は設けないこととしました。ただし、社会情勢の変化等で必要が生じた場合には、柔軟に計画の見直しをします。計画期間は設けませんが、「桑名市子ども読書活動推進協議会」において、計画の推進の管理をしていきます。
6	第3章 子どもの読書活動推進のための方策 P7以降 「桑名市の児童生徒の43.5%が「読書を全くしない」と回答しており、」	こんなデータがあるのなら、これをベースに「子ども読書活動推進計画」を考えてはどうですか。	本計画において、子どもに家庭、地域、学校などあらゆる場所において読書機会の提供ができるよう、主な取り組みを掲げたところです。当データの改善が図れるよう、取り組みの進捗とデータの推移を見守り、計画の推進に努めます。
7	全体的に	全部に目標数値が何故ないのか。(余りやる気がないのか。)	本計画には計画期間を定めていないことから目標数値は記載していません。ただし、桑名市子ども読書活動推進協議会において目標数値を設定し、進捗状況を管理していきます。また、目標数値及び進捗状況についてはホームページ等で公開します。
8	計画の着実な実施のために P14 (3) 計画のフォロー体制	「桑名市子ども読書活動推進協議会」という組織なのか。(構成する人は、年に何回ぐらい開催されているのか、この計画の中に第二次計画期間の報告をすべきです。)	「桑名市子ども読書活動推進協議会」は学識経験者、社会教育団体関係者、読書活動推進団体関係者、市立保育所長代表、私立幼稚園代表、市立小中学校長代表、家庭教育関係者、公募委員の9名で構成され、年2回の協議会で計画の実施状況の管理や取り組み、推進の方策の助言を行っています。 本計画の中に第二次計画期間の協議会の報告を掲載するようにします。

